

## 被爆者の子医療費助成 診断書

氏名		男・女	生年月日	昭和・平成 年 月 日
住所	横浜市			
障害の種類	<p><b>※該当する障害名に○をつけてください。</b></p> <p>1 造血機能障害（貧血症、白血球減少症、出血性素因、紫斑病、血小板減少症など）</p> <p>2 肝臓機能障害（肝硬変、慢性肝炎（アルコール性を除く）など）</p> <p>3 細胞増殖機能障害（悪性新生物、骨髄性白血病など）</p> <p>4 内分泌腺機能障害（糖尿病（尿崩症、青銅糖尿病及び腎性糖尿病を除く）、甲状腺機能異常、卵巣機能異常、睾丸機能異常など）</p> <p>5 脳血管障害（くも膜下出血、脳出血、脳血栓症、脳塞栓症など）</p> <p>6 循環器機能障害（高血圧性心疾患、慢性虚血性心疾患など（高血圧症を除く））</p> <p>7 腎臓機能障害（慢性腎炎、ネフローゼ症候群（妊娠または産褥中に起きたもの、流産に伴うもの及び細尿管性ネフローゼ（急性）を除く）など）</p> <p>8 水晶体混濁による視機能障害（白内障（先天性、糖尿病性、加齢性を除く）のみ）</p> <p>9 呼吸器機能障害（肺気腫、その他の慢性間質性肺炎（急性または詳細不明の間質肺炎を除く）など）</p> <p>10 運動器機能障害（変形性関節症、変形性脊椎症、骨粗鬆症など（関節リウマチを除く））</p> <p>11 潰瘍による消化器機能障害（胃潰瘍、十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎など）</p>			
	<p>※（助成除外疾病）：感染性疾病・寄生虫病及びこれに起因する疾病、中毒・事故・自己の故意・重大な過失に起因する疾病、その他原子爆弾の放射能の影響によるものでないことが明らかである疾病（虫歯、風邪、骨折、精神疾患など）</p>			
疾病の名称		療養を要する期間	<p>※具体的な期間を必ず記入してください。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 程度の見込み</p> <p style="text-align: right;">（最長5年間）</p>	
疾病の状態と判断した所見・データ及び今後の治療方針				
<p>以上のとおり、診断します。</p> <p>令和 年 月 日</p>				
			医療機関の名称	
			所在地	
			医師氏名	印

（診断書記載医師の方へ） 提出された診断書において、原子爆弾の放射能の影響の関係について照会させていただきます場合がありますので、ご協力をお願いいたします。